

# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成30年9月19日)

- 1 鳥取砂丘コナン空港への海外チャーター便の取組状況について 観光戦略課 P 1
- 2 秋の伯耆国「大山開山1300年祭」関係イベント等について 西部総合事務所  
地域振興局 P 2

観光交流局



## 鳥取砂丘コナン空港への海外チャーター便の取組状況について

平成30年9月19日  
観光戦略課国際観光誘客室

9月から12月にかけて、韓国、台湾から、チャーター便により多くの外国人観光客が来県されますので、概要を報告します。

県では、チャーター便で来県される外国人観光客の皆様に、あたたかい歓迎のおもてなしを実施し、鳥取県のファンになっていただき、帰国後、周囲に鳥取県をPRされることで、更なる観光客の増加に繋がるよう取り組みます。

### チャーター便の概要（予定）

#### 【韓国】 コリアエクスプレスエア

- (1) 時期：平成30年9月23日（日）～27日（木）まで毎日 【計5往復（5ツアー）】  
※4、5本目のツアーは鳥取に入り、北九州へ移動し帰国。
- (2) 空港：韓国・務安(ムアン) 国際空港(韓国全羅南道・務安郡)－鳥取砂丘コナン空港
- (3) 運航時間：務安空港発（13：50）－鳥取砂丘コナン空港着（15：10）  
鳥取砂丘コナン空港発 15：50－務安空港着（17：30）
- (4) 使用機材：エンブラエル145（49席） ※同社は本機材を2機保有
- (5) 主催：コリアエクスプレスエア（拠点空港：襄陽(ヤンヤン) 国際空港)
- (6) 形態：インバウンド専用チャーター便 ※すべて満席の場合、49人×5ツアー＝245人  
※2泊3日コース及び3泊4日コースを設定

#### 【台湾】

##### 1 台中チャーター便（連続相互チャーター）

- (1) 時期：平成30年11月1日（木）、4日（日）、8日（木）、11日（日）  
【計4往復（台湾2ツアー、日本2ツアー）】
- (2) 空港：台中清泉崗(たいちゅうせいせんこう) 飛行場（※一般的には台中空港と呼ばれている。）  
－鳥取砂丘コナン空港
- (3) 運航時間：
  - ・11月1日、8日 台中空港発（8：40）－鳥取砂丘コナン空港着（12：20）  
鳥取砂丘コナン空港発（13：20）－台中空港着（15：30）
  - ・11月4日、11日 台中空港発（11：50）－鳥取砂丘コナン空港着（15：30）  
鳥取砂丘コナン空港発（17：00）－台中空港着（19：10）
- (4) 使用機材：エンブラエル190（102席）
- (5) 主催：マンダリン航空（華信航空）（拠点空港：台中空港）  
（権行旅行会社 台中：昭安旅行社 鳥取：農協観光鳥取支店）
- (6) 形態：相互チャーター便  
※すべて満席の場合、台湾からの観光客は102人×2ツアー＝204人  
※ツアーは3泊4日で、鳥取県を中心に観光地を巡るコース及び関西方面を巡るコースの予定である。

##### 2 台北チャーター便（連続インバウンドチャーター）

- (1) 時期：平成30年11月11日（日）、15日（木）、19日（月）、23日（金）、27日（火）  
12月1日（土）、5日（水）【計7往復（6ツアー）】
- (2) 空港：台北桃園(とうえん) 国際空港－鳥取砂丘コナン空港
- (3) 運航時間：
  - ・11月11日 台北桃園国際空港発（8：35）－鳥取砂丘コナン空港着（12：00）
  - ・11月11日以外 台北桃園国際空港発（9：20）－鳥取砂丘コナン空港着（12：45）  
鳥取砂丘コナン空港発（13：45）－台北桃園国際空港着（16：05）
- (4) 使用機材：ボーイング737-800（155席）
- (5) 主催：チャイナエアライン（中華航空）（拠点空港：台北桃園国際空港）
- (6) 形態：インバウンド専用チャーター便 ※すべて満席の場合155人×6ツアー＝930人  
※ツアーは4泊5日で、鳥取県を中心に観光地を巡るコースの予定である。

## 秋の伯耆国「大山開山 1300 年祭」関係イベント等について

平成 30 年 9 月 19 日  
西部総合事務所地域振興局

伯耆国「大山開山 1300 年祭」は「第四章・調ふ～秋祭と継承～」のシーズンに移り、秋の行楽シーズンに大山圏域の歴史・文化・自然をアピールするイベントを多数展開していきますので、その概要等を報告します。

### 1 近日開催予定の伯耆国「大山開山 1300 年祭」関係イベント ※主なもの

#### (1) 大山の大献灯〔主催:大山夏祭り実行委員会〕

○和傘、絵灯ろうが夜の大山を幻想的にライトアップする、大山の夏の風物詩「お盆の大献灯」を期間拡大して秋にも開催する。夏とは異なる雰囲気の中、より多くの方に、神秘的・幻想的な大山の絶景を PR し、楽しんでいただく。

※観光客の分散を図り、混雑解消、満足度向上、誘客拡大に繋げる。

○今年は、和傘を 20 本増やし、約 120 本でライトアップする。

○8 月実施分において、合計 9,600 人（過去最高を記録した平成 28 年度と同程度）を集客しており、9 月実施分においてさらに上積みしていく。

期間 1	1 日目 (8/10)	2 日目 (8/11)	3 日目 (8/12)	4 日目 (8/13)	合計
8/10～13	1,100 人	1,800 人	1,700 人	1,900 人	6,500 人

期間 2	1 日目 (8/24)	2 日目 (8/25)	3 日目 (8/25)	合計
8/24～26	台風の影響により中止	1,700 人	1,400 人	3,100 人

期間 ①8/10(金)～8/15(水)《終了》

②8/24(金)～8/26(日)《終了》

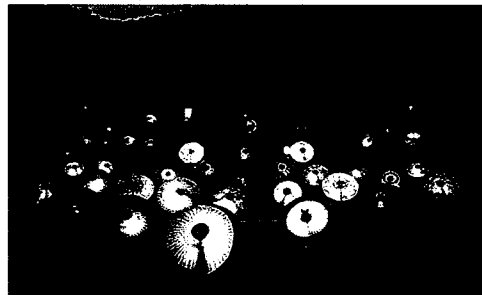
**③9/22(土)～9/24(月・祝)**

※8/14, 15 は和傘灯りは開催無し。

※8/24 は台風のため中止した。

時間 19:30～21:30 (最終入場時間)

料金 中学生以上 300 円 ※有料区間の料金  
グルメブースや御幸参道等は料金不要



#### (2) 新しい「大山詣り」ホーリートレイル大会〔主催:伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会〕

○かつて大山詣りに供された「大山道」を、信仰の道「ホーリートレイル」として活用し、3つの大山道（尾高道、横手道、川床道）から一斉に大山を目指すハイクイベントである。

○一町地藏、道標、石畳など当時の面影を残す古道をトレイル・ハイクで楽しみ、夜のたいまつ行列と合わせて 1300 年祭を満喫いただく。

##### ア 川床道（ロングコース：約 8.5km／募集定員 30 名）

・標高差にして 650m を登って 500m を下る、険しい健脚者向けコース。大山滝、ブナ林などを楽しめる。 ※ゲスト：福島和可菜さん（アウトドア好きタレント）

##### イ 横手道（ショートコース：約 4.5km／募集定員 30 名）

・アップダウンがない初心者向けコース。約 109m 間隔で現れる一町地藏に導かれながら、ブナ林などの自然を満喫する。 ※ゲスト：福島 舞さん（トレイルランナー）



ウ 尾高道 (ショートコース: 約 5.7km/募集定員 400 名)

- ・米子方面から大山寺に延びる尾高道のうち、森の国から大山博労座までを、ゲスト・増田明美さん (元マラソンランナー、タレント) と一緒に歩く。

開催日 9月30日 (日)

時間 川床道 (8:30 大山博労座駐車場集合)

横手道 (12:30 大山博労座駐車場集合)

尾高道 (14:15 森の国集合)

参加費 川床道&横手道: 2,000 円、尾高道: 1,500 円



増田明美さん

(3) 1300本のたいまつ行列 [主催:伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会]

- 大山夏山開き祭 (前夜祭) で年1回のみ開催されるたいまつ行列を、開山1300年を記念して秋にも開催し、より多くの方に、「炎の河」が流れる荘厳で幻想的な大山の情景を体験、鑑賞いただく。

- 大山博労座会場では、大山カラス天狗市 (屋台) や大山僧兵太鼓・三徳山行者太鼓・下蚊屋荒神神楽の演奏などのステージイベントも実施する。



日時 9月30日 (日) 19:00~

場所 大神山神社奥宮~大山博労座

備考 14:00 たいまつ引換券販売開始 (博労座第4駐車場)

※代金 1,300 円 (小学生以下 500 円)、記念品付き

15:30 たいまつ引換 (~18:00)

19:00 たいまつ行列開始



記念品の輪袈裟 (わけさ)

※参加者はこれを身につけて行進する。

(4) とっとりバーガーフェスタ [主催:とっとりバーガーフェスタ実行委員会]

- 全国各地で活動・販売される地域性のあるご当地バーガーが集い、交流、発展をする祭典
- 「全国ご当地バーガーグランプリ」を開催し、全国 No.1 ご当地バーガーを決定する。  
※前回 (2017 年) は、大江ノ郷自然牧場の YAZU バーガーが第 1 位を獲得した。
- 開山 1300 年を迎えた大山への敬意を込め大山豚を加えた「新・YAZU バーガーwith 大山」、大山寺地区の 1300 年祭メインコンセプト「調ふ」に沿い、精進料理に親しんでいただく「“禅” バーガー大山寺」などが全国のご当地バーガーとともに地域を盛り上げる。

日時 10月7日 (日) 10:00~16:00、8日 (月) 10:00~15:00 (※結果発表 16 時予定)

場所 大山博労座駐車場

出店 新 YAZU バーガーwith 大山 <大江ノ郷自然牧場 (鳥取県)>

“禅” バーガー大山寺 <チーム “禅” (鳥取県)>

ヨコスカ ネイビー バーガー <レストラン TSUNAMI (神奈川県)>

牛タン 100%アボガドチーズバーガー <牛タン 100%バーガー普及の会 (静岡県)>

極上 A4 丹波牛京野菜アヒージョバーガー <九条ねぎバーガーマハロ (京都府)>

パクチー翡翠 (ひすい) バーガー <糸魚川なりわいネットワーク★バーガープロジェクト (新潟県)>

ほか全 18 店

## 2 伯耆国「大山開山 1300 年祭」クライマックスイベント「大山ワンダーフォーラム」

※詳細については次回の常任委員会（10/11）で改めて報告します。

- 鳥取県最大規模の食の祭典「農と食のフェスタ in せいぶ」（10/20, 21、米子市内）と一体開催する形で、大山開山 1300 年祭の集大成、クライマックスイベントとして「大山ワンダーフォーラム」を開催します。
- 各イベントを通じて、大山を中心とした伯耆国圏域の歴史・文化・自然・食の魅力を県内外の方にアピールしていきます。

### 〔イベント例〕

- ・俳優の高橋英樹さん、作家の井沢元彦さんを交えてのトークイベント等により、たたら・日本刀の魅力などに迫る「日本の鉄文化・たたら歴史フォーラム」（10/21(日)）
- ・風光明媚な大山をテーマとした俳句を通じて、その自然、歴史の魅力を味わう「大山を詠む！俳句コンテスト」（10/20(土)）
- ・大ヒットプラネタリウム番組の上映、その制作者 KAGAYA 氏の山陰初のトークショー、星空ウォッチングなどで大山圏域から望む星空の魅力をアピールする「『星』のフェスタ」
- ・料理コンテスト、料理教室などで大山の豊かな水と食の恵みをアピールする「大山ブランドフェスティバル」（10/20(土), 21(日)）
- ・ロバート キャンベルさんを招き、地域文化の発展と継承をテーマに講演いただく「大山ワンダーとっとりスタイルエコツーリズム講演会」（10/21(日)）

## 3 伯耆国「大山開山 1300 年祭」関係イベントの実施結果 ※主なもの

### (1) 刀剣関係

- 「大山山麓の至宝～「大山」ゆかりの刀を中心に～」(7/29～8/26、米子市美術館)と「伯耆因幡の郷土刀」(8/4～8/26、倉吉博物館)の両展覧会を通じ、全国の刀剣ファンを含む県内外の多くの方に来場いただいた。

#### ア 大山山麓の至宝～「大山」ゆかりの刀を中心に～ (7/29～8/26、米子市美術館)

- ・来館者数 **4,480 人** (開館日数 25 日+お成り 1 日)

※お成りの日を除き、1 日平均 175 人 (昨年米子市美術館で行った刀剣の常設展や今年県立博物館で開催した大山展の約 2 倍)

※今夏の猛暑、台風の影響はあったものの順調な客足で、特に最終日には、期間中最多の 395 人 が来場した。

#### 〔参考〕関連イベント

- ・記念講演会 (7/29、講師：東京国立博物館主任研究員 酒井元樹氏) 140 人
- ・日本刀研師・鞘師実演 (8/5、出演：森井徳訓氏、森井鐵太郎氏、森井敦央氏) 80 人

#### イ 伯耆因幡の郷土刀 (8/4～8/26、倉吉博物館)

- ・来館者数 **2,502 人** (開館日数：20 日) (1 日平均 125 人)

※倉吉博物館からの聞き取った開催結果

「一日平均 100 人を超す来館があり当館としては上々の集客。当館では初めての刀剣展の開催となったが、刀剣への注目度の高まりを実感した。」

「大山山麓の至宝展と合わせて両方見たという方が多数おり、中には、東京在住の女性で、大山山麓の至宝展を見て、次に郷土刀展を見に来たという方もいた。」

#### 〔参考〕関連イベント

- ・記念講演会「日本刀の魅力と古伯耆物」(8/4) 129 人
- ・イベント「研師による日本刀研磨の実演」(8/19) 141 人

⇒11 月に日南町美術館でも刀剣展を開催予定である。(特別展 大山開山 1300 年祭 名刀展～森井父子三人の仕事～ (11/2～12/2、日南町美術館))

10 月に開催する「日本の鉄文化・たたら歴史フォーラム」等と合わせて、引き続き鳥取県・伯耆国の魅力である「たたら・刀剣文化」をアピールしていく。

## (2) 大山講座

○大山開山 1300 年祭を通じた大山の歴史・文化・自然等の次世代への継承の一環として、自然体験、歴史探訪等、大山のフィールドを活かした各種講座を開催し、大山ファンや大山について語れる層の増加を図った。(全4回)

No.	開催日	実施概要	参加者数
①	5/13(日)	【歴史講座1】(※雨天のため屋内で座学により実施した) 大山寺地区に残る地蔵の解説などを通じて、大山の歴史を学んだ。	約 30 名
②	6/23(土)	【自然講座】 大山の多彩な植物や地形の成り立ちなどをフィールドワーク形式で学んでいただいた。	約 100 名
③	8/4(土)	【アクティビティ教室 (シャワークライム)】 大山山麓でのアクティビティを通じ、大山の新たな魅力を発見、体験していただいた。	75 名
④	8/23(木)	【歴史講座2】 米子市旧加茂川沿いに残る地蔵を巡りながら、古くから残る地蔵盆の風習と地域のつながりなどから、地蔵信仰について学んだ。	約 50 名

